

協定留学近況報告書

記 入 日	2018年 11月 25日
留 学 先 大 学	国立台湾大学 / 國立臺灣大學 (National Taiwan University)
留 学 先 での 所 属 学 部 等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語) : 社会科学学部 経済学科 (現地言語での名称) : 社會科學院 經濟學系 College of Social Sciences, Department of Economics
留 学 期 間	2018年9月(システム上8月)－2019年1月 (Fall Semester)
明 治 大 学 での 所 属	政治経済学部 経済学科
学 年 (出 発 時 本 学 での 学 年)	学部2年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

明治大学の留学報告書をはじめ、Web上の留学体験記から情報を収集しました。国立台湾大学に関しては、北海道大学、東京大学、九州大学等の情報も参考になりました。派遣選考後は、留学経験者、台湾大学からの留学生とコンタクトをとり、必要な情報を直接聞きました。

交換留学は英語か現地語で、正規授業を受けることになります。語学のレベルアップ、専門科目の予習等、準備すればするほど、現地で得るものが大きいと思います。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ)

ビザの種類: 停留査証(マルチ)	申請先: 台北駐日経済文化代表処(東京都港区白金台)
ビザ取得所要日数: 翌日発行 授業の関係で1週間後に取得	ビザ取得費用: 約 11000 円(変動)

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

一般ビザ申請書、証明写真、入学許可書、在学証明書等 (詳細は https://www.roc-taiwan.org/jp_ja/index.html)

具体的な申し込み手順を教えてください。

ウェブ上で必要事項を入力し一般ビザ申請書を作成、他書類とともに申請先に提出

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

面接なし

ビザ取得に関して困った点・注意点

留学中に一時帰国の予定があり、ビザのタイプをマルチとした。(シングルとすると料金は約半額)

II-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送など)

クレジットカード や Debit カード作成。(予備用含め、クレジット3枚、Debit3枚を作成しました。)

大学宛提出用の英文健康診断書の作成。(発行に1週間程度、作成費用約2万円)

留学中の携帯電話契約の準備(内容変更・休止・解約等)、現地で SIM カード使用の方は携帯電話の SIM フリー化。

Ⅲ. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	Tigerair Taiwan				
航空券手配方法	価格比較のため、ネット検索(skyscannar 等)後、航空会社サイトで予約				
大学最寄空港名	桃園(今回利用)、松山(最寄)	現地到着時刻	21時台		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	約 4 時間 30 分(飛行機)				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等

桃園空港から台北駅まで MRT(地下鉄)で約40分、台北駅近隣から公館まで MRT を利用し寮まで約30分

大学到着日 9月1日 13時頃

2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか?	<input type="checkbox"/> はい	<input checked="" type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方:9月1日から入寮可能で 前日 8/31 桃園空港到着、台北駅近隣ホテルに 1 泊した。		
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他()		
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋	<input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋	<input type="checkbox"/> その他()		
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input checked="" type="checkbox"/> その他(現地の台大生)				
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input type="checkbox"/> 自分で探した	<input type="checkbox"/> その他()		
住居の申込み手順	入学書類作成時に部屋タイプのアンケートあり。その後、電子メールにて入金等の指示あり。				

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか?トラブルはありましたか?

私は 19 才のため、親名義で寮費を海外送金し、その旨をメールで担当者と確認したが、大学から入金督促があった。その後のメールの連絡で、この問題は解消したが、入寮できない可能性があった。(大学からの連絡の疑問点は、内容確認が必要です。)

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった	<input type="checkbox"/> なかった
日程	9/3 - 9/9	
参加必須ですか?	<input checked="" type="checkbox"/> 必須	<input checked="" type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は?	<input checked="" type="checkbox"/> 無料	<input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容と様子は?	履修に関する説明は必須、キャンパスツアーは任意、友達を作る機会となる	
留学生用特別ガイド	<input checked="" type="checkbox"/> あった	<input type="checkbox"/> なかった (出身エリア別に、英語・日本語・中国語で実施)
授業開始日	9/10 (留学生向け中国語は 9/17)	

Ⅳ. その他、渡航してから必要な手続きについて

1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか?いつ、どこで、方法は?日数、料金は?トラブルは?

特になし

2. その他現地でした手続きは?(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は?トラブルは?

特になし

3. 現地で銀行口座を開設しましたか?手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?

開設せず。Debit カードの利用で、日本の国内口座から、現地の ATM から台湾ドルで出金できます。

4. 現地で携帯電話を購入しましたか?手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?

空港で SIM カードの購入。パスポートの提示。(120 日 20 ギガバイト 5000円程度)

V. 履修科目と授業について

1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？

出発前に(1回目 8月 13-17日、2回目 8月 21-23日)
 オンラインで登録 志願書類に記入して登録 できなかった その他()

到着後に(9月 10-23日:最終決定まで期間内に4回程度の調整機会あり)
 オンラインで登録 国際オフィス等の仲介 できなかった その他(1回目の授業で交渉)

登録時に留学生として優先されることは あった なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？

抽選漏れでも、留学生は1回目の授業で交渉すれば、履修できるケースが多いとの話を聞きました。

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？

希望優先順位をつけてオンライン登録をする。登録時に登録倍率が解ります(1回目では、10倍以上の倍率科目もあり)。1回目の抽選時は、講義の主催学部の学生が優先されます。

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

・中国語以外で7科目程度希望、抽選漏れを考慮し10科目を申請した。比較的上位希望の3科目が抽選漏れ。
 ・履修希望であったミクロ経済学、マクロ経済学が、今年度より、半期連続授業(I・II)から年間授業となる。半期留学のため、選択を諦めた。

VI. 一週間のスケジュール (定期的な活動を記載しています)

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00	授業 国際生華語 (一)	授業 国際生實用華 語(一)	授業 国際生華語 (一)	授業 国際生實用 華語(一)	授業 国際生華語 (一)		
9:00							
10:00	授業 Biology in the Movies	授業 Public Administration (I)	授業(体育) 桌球初級	授業 Introduction to Modern Southeast Asia: History and Archaeology	授業 Introduction to East Asian Studies		
11:00							
12:00							
13:00		授業 Introduction to English Presentations	授業 Economics (I)				
14:00							
15:00							
16:00							
17:00	言語交換	クラブ活動		言語交換	クラブ活動		
18:00							
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00							

Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

■概要

国立台湾大学は台湾の最高学府と認識されていて、非常に恵まれた学習環境が整っています。立地や設備も素晴らしいことに加え、現地学生は非常に優秀です。世界中からも多くの優秀な学生が集まる、素晴らしい環境です。

■履修授業(英語授業/一週間のスケジュール参照)

社会科学院に所属し、専門科目や一般教養科目を、英語で履修しています。毎回の授業でのディスカッションや宿題の量も多く、かつ、要求水準が高く、大変苦勞しています。キャッチアップするために、日々の授業の予習復習だけで一日(自由時間)が終わることも多々あります。

■履修授業(中国語授業/一週間のスケジュール参照)

中国語学習については、レベル別の留学生向授業を毎日履修しています。大学の外に一步でると、基本的に中国語しか通じませんが、現地の人々はとても親切に対応してくれる場合が多く、臆せず中国語で話しかけることができます。体育の授業は、気分転換や交流のきっかけにもなり、お勧めです。

■交流

クラブ活動、言語交換、寮イベントや週末観光などを通じて、現地の学生や留学生と交流しています。現地の人々の視点を理解できたときは、文化の違いを認識でき、面白いです。学生寮は環境も良く、留学生と現地学生が居住しており、日々、発見があります。

■最後に

これらの素晴らしい環境の中で、自分自身と向き合う時間も増え、充実した時間を過ごしています。大変なことも多いですが、大学だけでなく、街も勉強場所となり、その土地・文化に馴染むにつれ留学を楽しむことができます！

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

■国立台湾大学には、非常に懐の深い環境があります。研究留学、国際交流、現地交流、言語習得等、さまざまなコミュニティで、レベルアップができる環境があります。自分自身の目標を決めて、頑張ってください。(日本人も多く、なんとなく流されていく環境もあります。)

■ほとんどの留学報告にも記載がありますが、以下の点を現地で再認識しました。

- ・台湾(留学先)や近隣地域の地理・文化・歴史がどのように発展してきたか学習すれば、交流がより深まる
- ・多くの台湾人が日本に興味を持っています。日本のついでの質問に対して、しっかり回答できれば会話も弾む。
- ・英語留学としても、中国語(現地語)は生活の基本になります。事前学習に力を入れるべきです。
- ・英語は世界共通語であり、レベルを上げるほど、授業以外にも活躍の場が広がる。



図書館(学部の図書館も別にあります。)



社会科学院の経済系・政治系の校舎